

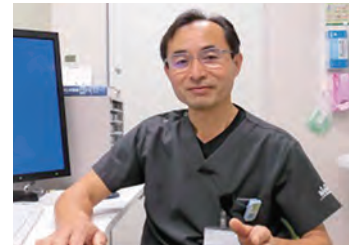


救急医療について

茨城県西部メディカルセンターでは、この地域で初の救急科を設け、私おおくほと大窪医師が専従スタッフとして救急医療にあたっています。

救急科と各科が協働することで、大学病院や救命センターで治療が必要な特殊な患者さんを除いて、地域内で入院治療が行えること、また、この地域で救急車を呼んだ患者さんの80%を地域内で収容する、この2点を目標としています。

実際に当センターが開院する前は、43%の救急車が地域外に搬送していましたが、現在は約30%にまで減少しています。これは当センターを含めた地域内の4つの二次病院が協力して収容する体制が整いつつあるということだと思っています。



やました けいすけ 山下 圭輔/副病院長

その中でも当センターは最も多くの救急車を受入れている状況で、HCU（ハイケアユニット）、ヘリポートなども整備されていますが、まだまだスタッフの不足により、受入れできない患者さんがいます。緊急の処置が必要な心筋梗塞や脳卒中、重症な外傷、熱傷などは大学病院や救命センターが最適ですが、緊急の処置が必要でない場合は、当センターでも受入れられるように、スタッフと設備を整えていきたいと考えています。

第8回

めざせ！
ざーっと健康

いきいき寺子屋「筑西地域の救急医療の現状と取り組み」

講師

西部メディカルセンター／山下圭輔副病院長 筑西広域消防本部／櫻井文雄消防指令

場所

アルテリオ

日時

8月21日(水) 午後6時30分～8時 ※午後6時から血圧測定、保健師による健康相談を行います。

教えて！西部メディカルセンター

これまで、市民のみなさんからお寄せいただいた疑問・質問にお答えします。

Q.1 西部メディカルセンターってどんな病院？

A. 二次救急や入院治療が必要な患者さんの診療を担当し、救急・入院に重点を置いた病院です。

外来は紹介状をお持ちの人を中心に、かかりつけ医と連携を取りながら診療します。

Q.2 そもそも二次救急って何？

A. 日本の救急体制は3段階あります。

【一次救急】

かぜによる高熱や家庭で処置できない切り傷などの軽症患者さんが対象。平日の昼間はかかりつけ医、夜間休日では「夜間休日一次救急診療所」が対応します。

【二次救急】

入院治療や手術が必要な患者さんが対象。二次救急病院群輪番制（※）で4病院が対応しています。

【三次救急】

命にかかわる危篤な重症患者さん、二次救急医療機関では対応できない重篤な患者（心筋梗塞、脳卒中、大やけど）が対象です。

※二次救急病院群輪番制

西部メディカルセンター・協和中央病院・城西病院・結城病院の4病院が当番を決めて運営しています。

Q.3 紹介状を持ってきたけどどう受診したらいいの？

A. 紹介の際かかりつけ医から予約を取っていただき、予約日に受診してください。

紹介状があっても予約のない場合は総合受付にお越しください。

当日の診療枠に空きがない場合は翌日以降の予約になります。

Q.4 紹介状がないとダメ？

A. 紹介状のない人でも受診できますが、初診料とは別に選定療養費2,160円（税込）をご負担していただくことになります。

初診受付窓口にお越しください。

なお、診療科によっては、当日受診できず予約をお取りいただき後日診察していただく場合もあります。

なるべくかかりつけ医からの紹介状をお持ちになり受診してください。

Q.5 自分（個人）で初診の予約できるの？

A. 現在、初診の予約は、かかりつけ医の先生のみとなっています。

受付時間：午前8時30分～11時

※今後個人でも予約できるように検討しています。決定次第お知らせします。

Q.6 予約の変更はできるの？

A. 電話連絡で対応します。

電話：24-9172（直通）

時間：月曜日から金曜日

午前9時～午後4時

※祝日の場合を除く。



問 茨城県西部メディカルセンター

☎ 24-9111

HP <http://www.iwmo.or.jp>